

■ ハウスの倒壊を免れた事例（抜粋）

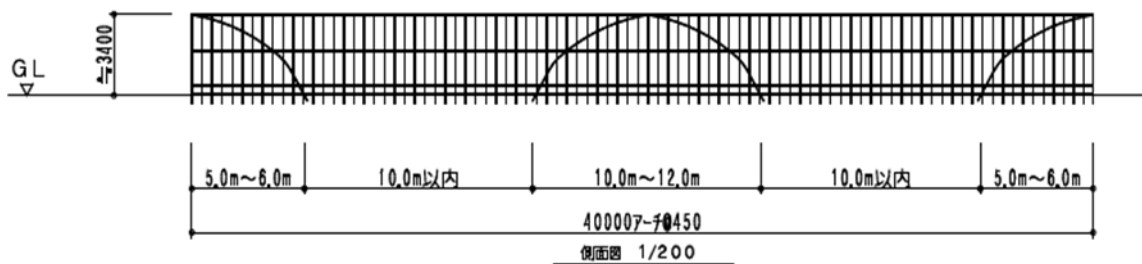
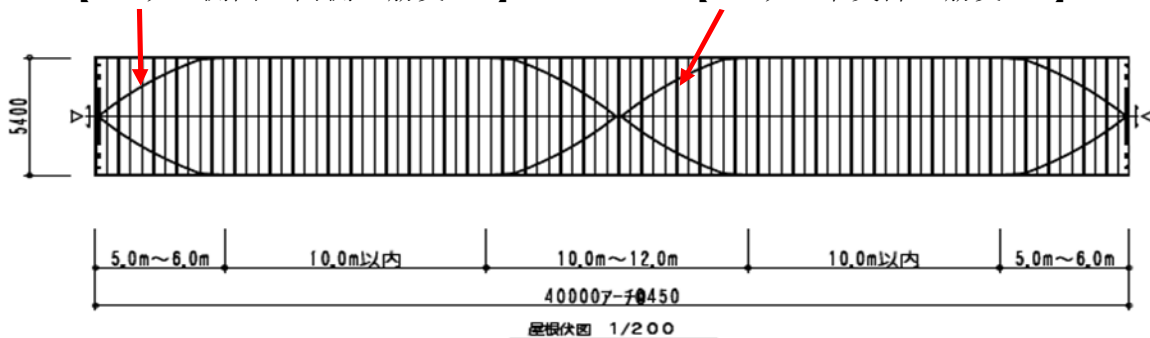
No.1	市町村名	板倉町	地域名	大高嶋	最大積雪深	50 cm		
					標高	10 m		
【パイプハウス】		建築年:	6年	補助事業名:	-	総面積:	200m <sup>2</sup>	
地目:	陸田	建て方:	東西	連棟数:	1連棟	奥行き:	43 m	
間口	4.5 m	奥行き	43 m	パイプ径	19 mm	パイプ間隔	45 cm	
						屋根通し直管数	1本	
斜め筋交い数	4本	陸ばり	なし	軒高	3.0 m	肩高	1.5 m	
				定着杭本数、間隔	本	m	屋根通しヒート数	サイドに2本
表面の補強状況	特になし							
積雪時の中柱の設置状況 (本数、柱の種類と太さ)	なし							
被覆材(外張り:系統・商品名・厚さ)	PO スーパーバーナル 0.15mm 4年目							
その他(ハウス内の作物・他)	ナス。単棟ハウス。 筋交いが地表面から天井に向かって伸び、天井でクロスする形状のものが2本(筋交い間2.0m程)。 出入り口と奥に斜め筋交いあり。 単棟ハウスのとなりの5連棟エコノミーハウス(15年もの)は倒壊。 雪かきはハウス肩までは実施したが、それより上の雪はずり落ちたとのこと。							



【 ハウス側面の両側の筋交い 】



【 ハウス中央部の筋交い 】



【 筋交い配置図：渡辺パイプ(株)資料より引用 】

No.2	市町村名	渋川市	地域名	子持	最大積雪深	100 cm		
					標高	200 m		
【大型ハウス】		建築年:	7年	補助事業名:	H19農業農村応援事業	総面積:	480m <sup>2</sup>	
地目:	畑	建て方:	南北	連棟数:	4連棟	奥行き:	30m	
エコノミー タイプ (プラス チックハウ スⅢ類)	柱タイプ	柱ピッチ	柱長(珞石～レイアウト)	ハウス間口(柱～柱)	屋根パイプ径			
	角50 mm	3 m	2.5 m	4 m	22 mm			
	屋根パイプのピッチ	屋根通し直管パイプ数	屋根通しレニッパット数	柱間のブレース有無	柱間ブレース数と形状と太さ			
	50 cm	3本	なし	あり				
	換気方法		カーテン数		カーテン設置の柱長	柱すべてに横梁 角50		
	片谷	両谷	片天窗	天上天窗	1層	50 cm		
	棟高	3.9m	軒高	2.5m	陸ばり	10本	谷樋	下に角50
	ハウス端の横梁の強化法	角パイプ50mm補強						
	被覆材(外張り:系統・商品名・厚さ)	クリンテート PO			経過年数	7年目		
	カーテン開閉度合い(資材名・cm)	SLシルバー+みかど長寿 15日7時～1m開放						
暖房機の設定温度(能力・℃・h)	フルタEx II 200 15日7時～35℃設定(13℃まで上昇)							
その他(ハウス内の作物・他)	作物:トマト 張り出し 東西南1m 北2m							



【 横ばりの補強 (50 mmの角パイ) 】



【 谷樋下を補強 (50 mmの角パイ) 】

No.3	市町村名	渋川市	地域名	子持	最大積雪深	75	cm	
					標高	200	m	
【大型ハウス】		建築年:	16年	補助事業名:	自己資金	総面積:	1460㎡	
地目:	畑	建て方:	南北	連棟数:	7連棟	奥行き:	26m	
角屋根タイプ (プラスチックハウスIV類)	柱タイプ		柱径(縦*横*厚)		柱ピッチ	間口(柱~柱)		
	H鋼	C鋼	角パイプ	50×50×1.6	mm	3	8	
	屋根立上げ鋼材		屋根立上げ鋼材間の鋼材		屋根通しの鋼材の種類と本数			
	角50mm		C鋼		C鋼11本(左右5本・中央1本)			
	軒高	2.5m	棟高	3.85m	柱間のブレス状況	あり	6m間隔	なし
	換気方法		カーテン数		カーテン設置の柱長	柱間ブレス数と形状と太さ		
	片側天上天窓	両側天上天窓		1層	0.4m	天井に設置 柱1本おき 太さ9mm		
	ハウス端の横梁の強化法		なし					
	被覆材(外張り:系統・商品名・厚さ)		天井:クリンアルファ21 PO0.13 サイド:ダイヤスター PO0.15		経過年数	5年目		
	カーテン開閉度合い(資材名・cm)		化成SL 14日16時~1.8m開放					
暖房機の設定温度(能力・℃・h)		フルタEx II 500 9℃設定 14日16時~15℃設定						
その他(ハウス内の作物・他)		作物:イチゴ 柱1本おきブレス9mm アルミ樋の脇をC鋼で挟む タイバーL鋼(厚さ2.3mm) 基礎(鉄筋、枠50cm)						



【 75 mm×45 mmの角パイによる合掌 】



【 谷樋の両側をC鋼で補強 】

No.4	市町村名	前橋市	地域名	宮城	最大積雪深	80 cm
					標高	370 m
<b>【大型ハウス】</b>	建築年:	10年	補助事業名:	自己資金	総面積:	306m <sup>2</sup>
地目:	建て方:	東西	連棟数:	2連棟	奥行き:	34 m
エコノミー タイプ (プラス チックハウスⅢ類)	柱タイプ	柱ピッチ	柱長(かつ石～レイバット)	ハウス間口(柱～柱)	屋根パイプ径	
	角パイプ	50×50mm	3 m	約2.6 m	4.5 m	22 mm
	屋根パイプのピッチ	屋根通し直管パイプ数	屋根通しビニペット数	柱間のブレース有無	柱間ブレース数と形状と太さ	
	40 cm	5本	2本	有		
	換気方法			カーテン数	カーテン設置の柱長	両側面の両端に設置
	片谷	両谷	片天窗	天上天窗	cm	
	棟高	4.2m	軒高	3m	陸・水平ばり	角パイプ
	谷種	あり	柱スパン	3m		
	ハウス端の横梁の強化法	角パイプ				
	被覆材(外張り:系統・商品名・厚さ)	農PO(ダイヤスター 0.15mm)		経過年数	2年目	
	カーテン開閉度合い(資材名・cm)	ポリ、サニーコート				
	暖房機の設定温度(能力・℃・h)	設定15℃、降雪時には中央を20cm位あけて暖房				
その他(ハウス内の作物・他)	ゼラニウム、屋根の特徴:アーチパイプは外ジョイントを使っていない。除雪は特に行っていない。風対策として妻面はダブルビニペットになっている。					



【 母屋パイプによる小屋高部の補強 】



【 一本もののアーチパイプ 】



【 妻面がダブルのビニペット (赤矢印) 】

No.5	市町村名	前橋市	地域名	粕川	最大積雪深 標高	75 cm 200 m	
<b>【大型ハウス】</b>	建築年:	平成4年 年	補助事業名:	自己資金	総面積:	640m <sup>2</sup>	
地目:	建て方:	20年目	連棟数:	2 連棟	奥行き:	40 m	
角屋根タイプ (プラスチックハウスⅣ類)	柱タイプ	柱径(縦×横×厚)		柱ピッチ	間口(柱~柱)		
	H鋼	C鋼	角パイプ	100×50×2.3 mm	3 m	8 m	
	屋根立上げ鋼材		屋根立上げ鋼材間の鋼材		屋根通しの鋼材の種類と本数		
	角パイプ、100×50×2.3		角パイプ				
	軒高	2.8m	棟高	5m	柱間のブレース状況	あり	m間隔
	換気方法		カーテン数		カーテン設置の柱長	柱間ブレース数と形状と太さ	
	片側天上天窓	両側天上天窓		2層	m		
	ハウス端の横梁の強化法		角パイプ(100×50)、四隅に補強				ブレースはなかった
	被覆材(外張り:系統・商品名・厚さ)	Fクリーン		経過年数	20 年目		
	カーテン開閉度合い(資材名・cm)	ラプシート、LSスクリーン。降雪時には閉め切り、15日朝開けた					
暖房機の設定温度(能力・℃・h)	設定10℃						
その他(ハウス内の作物・他)	カーネーション、除雪は特に行わなかった						



【 100 mm × 50 mm の角パイプによる合掌 】



【 妻面への補強 】